

関係者各位

平成29年4月13日
宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。
 検鏡の結果、魚類を死亡させる恐れのあるプランクトンは確認されませんでした。麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で1.22細胞/ml確認されました。
 今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス	アレキサン ドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
片島 採水時間 9:07 透明度 -m	0.0	18.2	29.4	6.5	0	0	0
藻津定点 (別図⑨) 採水時間 9:20 透明度 -m	0.0	16.9	25.8	7.3	0	0	0
小筑紫中央 (別図⑬) 採水時間 9:29 透明度 -m	0.0	17.3	28.8	7.1	0	0	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 9:45 透明度 -m	10.0	18.8	34.7	6.8	0	0	1.22
青瀬山 (別図③) 採水時間 9:50 透明度 -m	10.0	18.9	34.7	6.6	0	0	0.16
ヒロウラ (別図①) 採水時間 10:23 透明度 -m	10.0	18.7	34.6	6.7	0	0	0.24